

■八雲町国民健康保険からのごお願い

# 医療費の節約にご協力ください



八雲町国保の医療費は全道平均や全国平均と比べて高い傾向にあります。医療費が高くなる要因には、高齢化や医療の高度化、重症化による長期の入院などが考えられ、今後増加が予想されます。

金がかかります。また、症状が軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。

③ジェネリック（後発）医薬品を活用しましょう  
新薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎた後に発売される、新薬と同じ効能のある処方薬で低価格のため、医療機関での窓口負担も少なくなる場合があります。

医療費が節約されると、窓口での自己負担額が軽減されることともに、保険給付費も減少することから、皆さんから納めていただく保険税も少なくなることが出来ます。

安心して医療が受けられるよう、国保制度の安定的な運営にご理解をいただき、医療費の節約にご協力をお願いします。

## 【医療費節約のポイント】

①医療機関のかけもち（重複受診）はやめましょう  
同様な症状や病気で複数の医療機関を受診すると、医療費が増えるだけでなく、体に悪影響を与える場合があります。

②休日や夜間の診療は控えましょう  
休日や夜間の受診は割増料

金がかかります。また、症状が軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。

④定期的に健康診断を受けましょう  
特定健診や人間ドックなどを定期的に受け、自身の健康状態を把握することで、疾病などの早期発見・早期治療に努め、重症化予防につなげましょう。

特に脳卒中や心臓病などの命に関わる病気や、糖尿病、高血圧症など長期の治療が必要な病気は自覚症状のないまま進行する場合があります。20代から30代の若年層の方も若い頃から健康管理をするこ

とで生活習慣病の予防につながりますので年に1度は健診を受診し、40歳になったら毎年欠かさず特定健診を受診して健康状態のチェックを必ず行うようにしましょう。

⑤生活習慣を見直しましょう  
食生活、運動、休養など日々の生活習慣を見直して、病気になる前にいい体を目指しましょう。

## 【問い合わせ先】

住民生活課国民健康保険係  
☎0137-62-2112

## 自動車運転免許証を自主的に返納等した方へハイヤー助成券を交付しています

1年以内に運転免許証を自主返納・失効された方を対象に、ハイヤー助成券を交付しています。返納・失効から1年以上経過すると申請することができませんので、忘れずに申請してください。助成券は、1年度につき1万円分を交付し、最大で3年間交付します。（初年度のみ申請時期によって変動があります）

詳しくは下記まで問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

危機対策課交通防犯係  
☎0137-62-2226



## 高齢者等肺炎球菌ワクチンの予防接種をお忘れではありませんか？

肺炎は八雲町の死因第3位で、亡くなる方の約95%が加齢とともに免疫力が弱まっている65歳以上の方です。これからの季節は、特に感染症が流行するため、肺炎に罹りやすくなります。肺炎予防にはワクチン接種が効果的です。本年4月に、今年度対象者の方に個別通知をしています。

助成期限は令和7年3月31日までに接種された方となります。期限を過ぎますと助成を受けることができませんので、お忘れの方は早めに済まされるようお勧めします。なお、紛失等で書類がない方は、再発行しますのでご連絡ください。

### 【令和6年度対象者】

①生年月日が昭和34年4月2日から昭和35年4月1日までの方

②予防接種実施日に60歳以上65歳未満の方で、身体障害者手帳1級（心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいに限る）の交付を受けている方  
※過去に1回でも肺炎球菌ワクチン（ポリサツカライド）の接種を受けた方は助成の対象となりません。

### 【問い合わせ先】

保健福祉課健康推進係

（シルバークラウド内）

☎0137-64-2111

・熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111